

## 試験報告書

試験番号 JNLA 2020K0144

発行日 2020年 6月 29日

〔依頼者〕 加陽印刷 株式会社  
〔所在地〕 大阪市都島区高倉町3丁目5番28号  
〔受付日〕 2020年 5月 28日

一般財団法人 **ボーケン品質評価機構**  
**BOKEN** 機能性事業本部  
大阪機能性試験センター  
役職名 課長 氏名 福島美宙  
大阪市港区築港1丁目6番24号  
TEL 06-6577-0200  
FAX 06-6577-0210



### 〔依頼試料〕

- No. 品種、品名及び品番 2点
1. クリアファイル
  2. 抗菌マスクケース

### 〔サンプリング〕

依頼者によるサンプリング

### 〔試験項目〕

抗菌性試験

### 〔試験方法 及び 条件〕

JIS Z 2801 抗菌加工製品－抗菌性試験方法・抗菌効果  
5.項 試験方法 による

### 〔試験菌株〕

黄色ぶどう球菌 *Staphylococcus aureus* NBRC 12732  
大腸菌 *Escherichia coli* NBRC 3972

### 〔試験前処理方法〕

耐光処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

※試験前処理方法は抗菌製品技術協議会の持続性基準であるため、JNLA認定範囲外である。

### 〔試料状態〕

クリアファイル … 種類 PP、大きさ 5 cm×5 cm、形状 シート、厚み 0.1 mm  
抗菌マスクケース … 種類 PP、大きさ 5 cm×5 cm、形状 シート、厚み 0.1 mm

### 〔特記事項〕

試験菌液接種量 : 0.4 ml

試験は依頼者指定面で行った。

被覆フィルムには大きさ 4 cm×4 cm、厚さ 0.09 mmのシート状ポリエチレンフィルムを使用。

清浄化の方法:清浄化の作業を省略した。

試験開始日:2020年 6月 19日



〔試験結果〕

黄色ぶどう球菌(試験菌液の生菌数:4.8×10 <sup>5</sup> 個/ml)	log	抗菌活性値(R)
クリアファイル 接種直後 [U <sub>0</sub> ]	4.08	—————
〃 24時間後 [U <sub>t</sub> ]	3.74	—————
抗菌マスクケース 24時間後 [A <sub>t</sub> ]	< -0.20	3.9

耐光処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

黄色ぶどう球菌(試験菌液の生菌数:4.8×10 <sup>5</sup> 個/ml)	log	抗菌活性値(R)
クリアファイル 接種直後 [U <sub>0</sub> ]	4.09	—————
〃 24時間後 [U <sub>t</sub> ]	4.39	—————
抗菌マスクケース 24時間後 [A <sub>t</sub> ]	< -0.20	4.5

大腸菌 (試験菌液の生菌数:6.8×10 <sup>5</sup> 個/ml)	log	抗菌活性値(R)
クリアファイル 接種直後 [U <sub>0</sub> ]	4.10	—————
〃 24時間後 [U <sub>t</sub> ]	5.92	—————
抗菌マスクケース 24時間後 [A <sub>t</sub> ]	< -0.20	6.1

耐光処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

大腸菌 (試験菌液の生菌数:6.8×10 <sup>5</sup> 個/ml)	log	抗菌活性値(R)
クリアファイル 接種直後 [U <sub>0</sub> ]	4.11	—————
〃 24時間後 [U <sub>t</sub> ]	6.00	—————
抗菌マスクケース 24時間後 [A <sub>t</sub> ]	-0.10	6.1

〔試験実施日〕 2020 年 6 月 29 日

〔試験実施場所〕 大阪機能性試験センター 抗菌試験室(B棟2階)

〔備考〕 JIS Z 2801 において抗菌効果は下記の通り判断されている。

$$\text{抗菌活性値(R)} = U_t - A_t$$

「抗菌加工製品の抗菌効果はこの規格の試験方法によって得られる抗菌活性値が 2.0以上とする。」

〔提出試料〕

省略

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。

本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。

公印の無い報告書は正式なものではありません。

